



- [永代共養墓について](#)
- [ぶつぶつ雑記ブログ](#)
- [真言宗について](#)
- [金剛院イベント情報](#)
- [金剛院 建築計画](#)
- [しいなまち・みしら](#)
- [唱えてみよう!](#)
- [仏教一年生](#)
- [金剛院NewS](#)
- [メールを送る](#)
- [こんごういんキッズ!](#)
- [たいけんしてみよう!](#)
- [まんが小坊主くん!](#)
- [金剛院について](#)
- [おすすめリンク集](#)
- [メディアで紹介](#)
- [東京お寺めぐり](#)
- [ぶつムクイズ](#)
- [金剛院の四季](#)
- [バックナンバー](#)
- [ほほほのれしび](#)
- [ふしぎな密教法具](#)
- [地図・アクセス](#)
- [サイトマップ](#)

 検索

最近の投稿

- [仏具の搬入が始まりました](#)
- [本堂の棟札があがりました](#)
- [天井板の交換](#)
- [本堂瓦の取り付け](#)
- [修行大師の修理について](#)

アーカイブ

- [2013年12月](#)
- [2013年11月](#)
- [2013年10月](#)
- [2013年9月](#)
- [2013年8月](#)
- [2013年7月](#)
- [2013年6月](#)
- [2013年5月](#)
- [2013年4月](#)
- [2013年3月](#)
- [2013年2月](#)

[e-F@ctory「見える」生産現場へ](#)

工場「見える化」でトータルコスト削減！三菱電機のFAソリューション。

mitsubishielectric.co.jp



仏具の検品へ

投稿日：2013年09月06日（金）

いいね！ 0 [G+](#) [Tweet](#) [チェック](#)

京都で修理中の仏具を検品に行ってきました。

今回、金剛院本堂の仏具は95パーセント修復という選択をしました。実際に京都の職方さんを訪ねるといかにその作業が面倒なことであるかがわかります。

しかし、その面倒さを職人魂で行ってしてくれることを目の当たりにすると、お寺の伝統文化は、こういう方々によって支えられていることにも感謝です！！

春先から比べると、だんだんと完成の形に近づいています。



まずは、宮殿(ぐうでん)という御本尊が入る入れ物。上塗りの漆が塗られ、ここから黒光りするよう炭とか鹿の角などで磨いていく呂色磨きの工程に入ります。

屋根ももとの「うるみ色」に復元しました。



いつもお施餓鬼で住職がすわる大壇という壇も金箔を
押す状態にスタンバイ中でした。



311の地震の時に常夜燈という灯籠が破損してしまったので
今回は新調して、こちら各パーツが出来上がって呂色磨き
スタンバイ中です。



いままで金属でしたが、今回は木材で作りました。

金剛院の仏具は、手間のかかる朱と黒が混在するので
色の赤黒の際部分に職人の技術の差がです。

塗師屋さんという地道な努力がいる所です。
ホコリや風は厳禁なので蒸してる部屋で乾かしたり
漆を塗ったりとの繰り返しです。



こちらの下の写真は、宮殿の柱の彩色です。



これって、ただ絵を描くのではなく、膠(ニカワ)で盛り上げていく手間のかかる仕事です。



板にドウサ引きというにじまない処理をして、下地の色をいれニカワを盛り上げてなぞって行きます。一遍に盛ろうとするとひび割れするので、小さくだんだんと大きくしていきます。

そこに色を薄いものから下塗り、中塗り、上塗りと順番に濃い色にしていきます。

乾かす時間もそれぞれに必要なので、すごく時間がかかりますが本来は、組み物の部分に入れないので金剛院の宮殿には職人さんの心意気がつまっているのです、今回も同じ修復をしています。



顔料もこの数倍はあって、石、植物、動物や貝などのたくさんの色を混ぜ合わせニカワでといて盛り上げていく手間のかかる仕事です。

この柱の横につく蒔絵の袖壁も完成しました。こちらもビューティフルです！！



五智如来を光背に配した截金の阿弥陀三尊も完成しました。



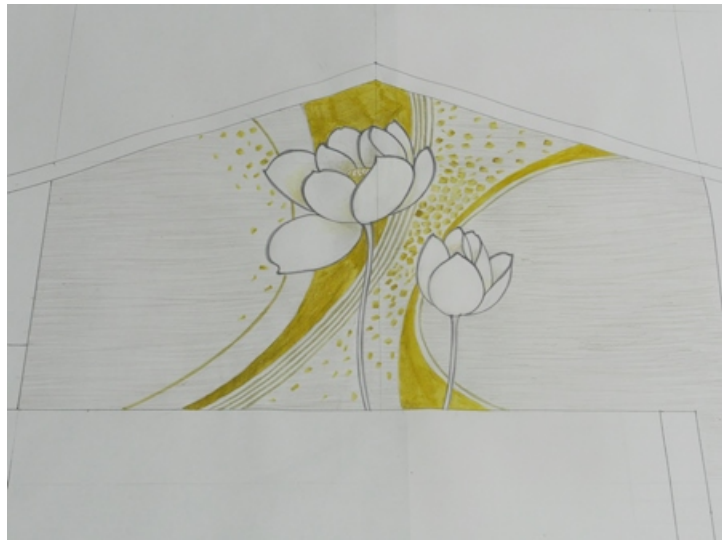
後側が凄いですよ！！



本堂の薄暗いところで安置されると、この截金の金色が
光り、まさに極楽浄土の世界観・・・。

一応、検品も終わって蓮華堂のコンセプトである「蓮」のイメージを
お願いするためにハス先生の所へ・・・。

和尚が勝手につけた名前ですが、清浄無垢なハスは、この先生に
限ります。さてさて。どうなりますか??



ここにコミュニティカフェも併設するので、なにかランチメニューでも
思っていますが、この玉子丼は最高です！！出汁とからめてあるから
なんとも言えないお味です！！こんなものができたら良いなあと京都の
奥深さを堪能・・・。



今回の建築工事は、ボリュームが大きく、完成後の運営も
いまから考えておかなければいけないので迷うことも多く
迷ったら気学の先生の所へ～～！！

特段、この方に左右されているわけではありませんが、背中を押して
くれるので・・・。今回は絵をかいてくれました???



お寺に戻ってくると、凄いカミナリとスコール！！
こんな異常気象だと、排水計画を練り直しですね！！

≪ [9月に近づき建築も後半戦になってきた](#) [秋になりましたね](#) ≫

した

e-F@ctory「見える」生産現場へ

工場「見える化」でトータルコスト削減！三菱電機のFAソリューション。mitsubishielectric.co.jp/fa/へ進む



[▲このページの先頭へ](#)



© 2002-2016
真言宗豊山派 金剛院

[永代供養墓 密厳霊塔](#)

[しいなまち みとら](#)

[こんごういんキッズ](#)

[メディアで紹介](#)

[ぶつぶつ雑記ブログ](#)

[唱えてみよう！](#)

[たいけんしてみよう！](#)

[東京お寺めぐり](#)

[ばばばのレシピ](#)

[真言宗について](#)

[仏教いちねんせい](#)

[まんが 小坊主くん！](#)

[ぶつ仏クイズ](#)

[ふしぎな密教法具](#)

[金剛院イベント情報](#)

[金剛院NewS](#)

[金剛院について](#)

[金剛院の四季](#)

[地図・アクセス](#)

[メールを送る](#)

[おすすめリンク集](#)

[バックナンバー](#)

[サイトマップ](#)

日本経済をぶち壊しにした

1995年11月国会...当時の大蔵大臣は今もなお残る衝撃的な嘘を垂れ流したのだ。keieikagakupub.comへ進む

